

くまとり

議会だより

No.69

令和7年5月
発行



注目議案

令和7.3.13(木)
総務文教常任委員会



令和7.3.12(水)
事業厚生常任委員会



議案第6号

勤務時間、休暇等条例の一部を改正する条例

育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律及び次世代育成支援対策推進法の一部改正に伴い、勤務時間、休暇等条例の一部を改正する必要があるため。

議案第7号

育児休業条例の一部を改正する条例

育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律の改正に伴い、育児休業条例の一部を改正する必要があるため。

議案第8号

熊取町いじめ問題再調査委員会条例について

いじめ防止対策推進法第28条第1項に規定する重大事態の調査結果に関し、同法第30条第2項の規定に基づき町長の諮問に応じて調査審議を行う、「熊取町いじめ問題再調査委員会」を設置する。

議案第11号

小学校プール使用条例を廃止する条例

小学校プールでの一般開放業務を廃止することに伴い、この条例を提案。

反対討論 日本共産党熊取町議員団

プール監視員の確保が困難という理由で、条例を廃止するのは納得できない。
夏休み中の小学校プール一般開放は廃止せず、検討を続けるべき。

議案第14号 令和6年度熊取町一般会計補正予算(第9号)の内訳

追加額	総 額	主な内容
4,595万円	175億4,895万6千円	○職員給与関連事業 2億1,547万5千円 ○くまとりふるさと応援基金積立事業 2,500万円 ○減災基金積立事業 6,104万2千円 ○泉州南消防組合運営事業負担金 3,677万2千円 ○図書館施設維持管理事業 測量・設計・監理等委託料 3,444万9千円 ○体育施設維持管理事業 大規模改修工事費 1億7,556万円 ほか、未執行、落札減又は執行見込額の減に伴う減額補正

3月定例会の

議案第12号

町道路線認定及び廃止について

認定路線延長	109.6 m
廃止路線延長	89.6 m
総延長増加分	20.0 m

議案第13号

町道認定について

12路線が新規に町道として認定
総延長 555.1 m



熊取町議会から各関係省庁に提出された意見書

○性犯罪の再犯防止の取組への支援の強化を求める意見書

性犯罪をした者に対し、矯正施設等を出所した後も自治体による再犯防止の取組を効果的に進めるために、情報の共有や再犯防止に係る人材の育成等、国からのより一層の支援を強く要望する。
(提出先:衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、法務大臣、厚生労働大臣)

○若者の政治参加を促進する抜本的改革を求める意見書

被選挙権年齢について満18歳以上に引き下げるとともに、年齢に応じた供託金の見直し、地方議会議員の報酬のあり方、若者団体の活動継続への支援のあり方について抜本的な改革を要望する。
(提出先:衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣)

○PFAS(有機フッ素化合物)への対策の強化を求める意見書

国内各地で水質管理の暫定目標値である50ng/lを超える高濃度のPFOS及びPFOAが検出され、健康被害や農水産物への風評被害が引き起こされる不安が高まっている。国は、人体及び環境に及ぼす影響の調査・分析及び情報提供に早急に取り組むと共に、自治体独自の水質調査等への助言、財政支援を強く求める。
(提出先:衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、厚生労働大臣、国土交通大臣、環境大臣)

議員の態度表明(○賛成 ×反対 △退場) 態度が分かれたもののみ表示

(議長は、賛否同数の時のみ表明し、議案の成否を決定します。)

3月定例会審議案件	議員名	文野	多和本	長田	石井	坂上昌史	大林	坂上巳生男	江川	渡辺	二見	田中	河合議長
	会派名	熊愛	熊愛	維新	維新	みらい	みらい	共産	共産	公明	公明	自民	みらい
小学校プール使用条例を廃止する条例		○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	—
令和7年度熊取町一般会計予算		○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	—
令和7年度熊取町国民健康保険事業特別会計予算		○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	—
令和7年度熊取町後期高齢者医療特別会計予算		○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	—

【会派名】 維新:大阪維新の会熊取 みらい:みらい創生 自民:自由民主 公明:熊取公明党 共産:日本共産党熊取町議員団

中学校の給食無償化が継続！

令和7年度予算は賛成多数で可決！

3月定例会



河合弘樹議長

3月5日から27日までの日程で3月定例会を開催しました。

町長提案議案23件（専決処分報告1件、人事案件1件、条例の制定・廃

止・一部改正9件、補正予算件4件、令和7年度予算ほか）一般質問、会派

代表質問、委員会提出議案1件、議員提出議案3件を審議し、全ての議案

を可決しました。

特別功勞表彰受賞



令和7年2月5日に全国町村議会議長会
第76回定期総会にて河合議長が特別功勞表
彰を受賞されました。

もくじ

3月定例会	2～4ページ
予算審査特別委員会	5～7ページ
会派代表質問	8～9ページ
一般質問	10～11ページ
環境施設広域化調査特別委員会	12ページ
議会改革検討特別委員会	13ページ
南部地区議長会議員セミナー	
泉州南消防組合議会の動き	14ページ
南部地区議長会視察研修	15ページ
6月定例会の予定	

令和7年度 一般・特別・公営企業会計予算状況

【一般会計】

歳入

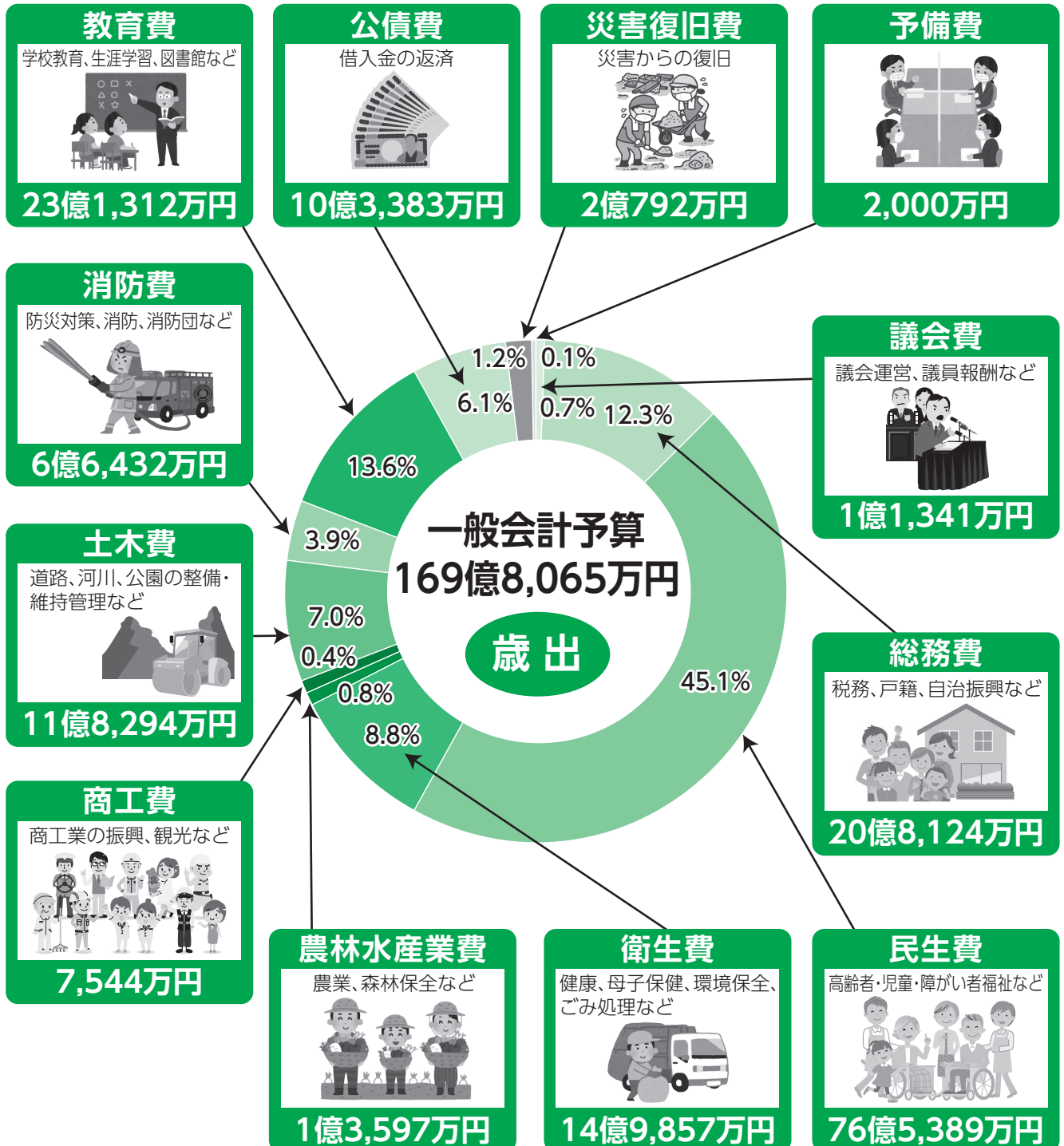
町税	43億8,408万円
地方交付税	38億9,300万円
国庫支出金	27億3,818万円
府支出金	15億7,465万円
繰入金	18億1,272万円
町債	5億560万円
その他	20億7,242万円
計	169億8,065万円

【特別会計】

国保	47億158万円
後期	9億6,710万円
介護	41億2,261万円
墓地	3,234万円

【公営企業会計】

下水道事業	23億3,306万円
-------	------------



※構成比は単純四捨五入しているため、合計しても100%にならない場合があります。

3月7日の本会議において、本委員会に付託された、令和7年度の一般会計及び各特別会計予算にかかる審査を、3月17、19日の2日間で行いました。

委員会での活発な質疑の一部をお知らせします。



河合弘樹 委員



田中圭介 委員



江川慶子 委員



長田健太郎 委員



多和本英一 委員



二見裕子 副委員長

動画はこちら



坂上昌史 委員長

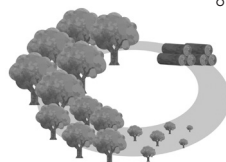
町税等

問 人口減にも関わらず、町税が伸びている。なぜか？

答 令和6年度の定額減税による減収が解消され、所得割の補正が実施された。賃金や年金受給額の上昇が影響している。

問 森林環境贈与税は今年度以降同じ金額で見込んでいるか？

答 国の配分率が変わったことにより本町への譲与額は減る見込みである。



教育

問 ドリルシステム保護者負担金とは？

答 ドリル教材のオンラインで使えるものも更新。家庭でも使えるもので、費用の半額が保護者負担となる。

問 学習支援ボランティア派遣の人数は？

答 総数50名（学生39名・社会人11名 内、日本語支援ボランティアは2名）

問 小学校の給食、食材費物価高騰分補助金はいくらか？

答 4090万円。予算要求時小学校児童数2263名。

問 キターネホールのスタインウェイピアノの利用回数と収入は？

答 利用回数41コマ。収入19万円。



公共交通・道路整備

問 町内循環バス運行事業の減額根拠は？

答 新年度より運賃収入が見込まれる。また運行内容の見直しで運行回数等が変更される為、運行距離が減る事による減額。



健康・福祉

問 タピオステーションは何地区立ち上げているのか？

答 30地区ある。

問 補聴器購入費補助の導入を評価するが、対象者を所得制限なしにできないか？

答 大阪府全体の平均的な要件（非課税世帯と生活保護世帯のみを対象）に照らした。4月広報から周知する。

問 カーブミラー清掃点検委託料、委託する必要があるのか？

答 カーブミラーは町内で1190基あり、点検・委託業務では単に目視点検だけでなく、金具などの緩み等、触診での点検も行っている。職員巡回等で賄う事は不可能である。

国際交流

問 ミルデュラ国際交流事業への参加人数は何名の予定？

答 職員2名、生徒10名（令和5年度より職員2名減）

狂犬病予防接種

問 狂犬病予防注射接種率は？

答 令和5年度末登録数2656頭、注射実績1608頭で60.5%。

転入促進・にぎわい創出

問 転入促進事業の今年度実績は？

答 社宅誘致が1件2部屋分、3世代近居46件。

問 くまとりにぎわい観光協会の収益事業の進捗は？

答 特産品販売等で売上として、令和6年度は11カ月で256万円と順調に伸びている。

問 ブルーベリー農園の売上は250万円だが、今後の計画は？

答 令和10年度自走化に向け、収穫量の増加・販路拡大・ブランド化の推進をしていく。



問 ネーミングライツの問い合わせは？

答 ゆめの森公園について1件あった。

問 アトムサイエンスパーク構想推進事業の進捗は？

答 大阪府・熊取町・京都大学で年間2回程度の検討会議を実施している、なにごん時間がかかる取組である為、決して取組が遅れているとか退化しているという訳ではない。

斎場

問 町営斎場修繕料の内容は？

答 斎場の火葬炉の3基を毎年1基ずつ、火葬炉の中の煉瓦部分が劣化していくので、修繕している。

その他

問 正規職員数と会計年度任用職員数は？

答 正職は305名。会計年度任用職員は415名に。再任用職員は7名。

問 現在、認可地縁団体は何地区あるのか？

答 13地区ある。

問 藤原町長の東京出張は、年間何回予定している？

答 2回予定（前年は3回）

特別会計

問 国保保険者努力支援分とは？

答 令和6年度の実績は府内43団体中13位。令和5年、令和6年の取り組みによって国から交付。

問 デジタル基盤改革支援補助金が雑入で9972万7千円ある。なぜか？

答 国が進める「地方公共団体システム標準化基本方針」に基づき、住民記録や税業務などの業務を、国が定めた仕様書に準拠した標準システムに移行する為のもの。



問 下水道ビジョン中間見直しの年。整備計画はどうなるのか？

答 収支見通しを改めることが主となる。整備計画も予定通り出るのかも検証。

反対

日本共産党

評価する点もあるが、職員削減、住民サービス低下、システム標準化による財政負担増の予算である。

賛成

熊愛

教育支援センターの開所日数の拡充、学童保育所のクラブ増設について評価する。

賛成

みらい創生

持続可能な行財政運営を目指した適切な予算編成である

賛成

熊取公明党

「人にやさしいまち」「楽しめるまち」「希望をもてるまち」づくりに期待。

令和7年度の動きを問う!

会派代表質問

日本共産党 熊取町会議員団	坂上 巳生男	1	第4次行革アクションプログラムの見直しについて
		2	保育所運営の充実について
		3	地下水のPFAS汚染について
みらい創生	大林 隆昭	1	行財政運営について
		2	農林業について
		3	学校教育について
熊愛	文野 慎治	1	令和7年度予算について
		2	持続可能な地域づくりを実現するための地域運営組織について
大阪維新の会熊取	長田 健太郎	1	一人ひとりの意識とご近所のふれあいで暮らしやすいまちについて
		2	だれもがいつまでも健康でいきいきと活躍できるまちについて
		3	住みたい、住み続けたい、いつか帰りたいまちについて
		4	健全で安定した持続可能なまちについて
熊取公明党	二見 裕子	1	防災事業について
		2	子ども・若者支援地域協議会について
		3	带状疱疹ワクチン助成について

会派代表質問は、令和7年度予算、町政運営方針に対し考えを問う質問です。

PFAS汚染についての町の対応策はどうか

坂上 巳生男

巳生男



問 大久保東の事業所に続き、朝代西の事業所の井戸水から極めて高濃度の(暫定目標値の1460倍)PFASが検出された。町の対応を報告されたい。

答 12月26日のプレス発表以降、保健所と連携し、周辺の家庭用井戸のある家庭を訪問、井戸水を飲まないよう周知した。府関係機関との対策会議が開催され、調査の進め方など協議。広報配布時に回覧板で住民への周知。

問 水質検査は府が実施。町はどのような対策をすすめるのか。

答 汚染源の特定、汚染範囲の把握が必要。府と連携する。町独自にため池3か所と町管理井戸1か所の水質検査を実施。

外部委託等を進め職員がやるべき仕事をやれる環境を!

大林 隆昭

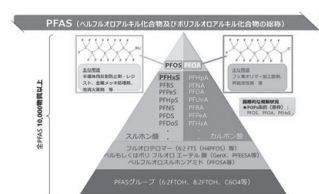


問 業務量の削減無しで、職員数は削減できないと考えるが、窓口業務の民間委託、業務の外部委託について、現在の考えは?

民の利便性向上を図るため、全庁的に検討を進めていく。

答 業務の見直し、廃止、縮小を行わずして目標の達成は困難であると考えている。現在、窓口業務の民間委託や事業の外部委託については、職員が携わる業務の削減手法としては効果的であると認識しており、業務の効率化と住

要望 職員がやるべき仕事に専念できるように外部委託などあらゆる手段を考えてほしい。



※ POPs規制においては、PFOS、PFOA、PFASの3つの化学物質が規制対象の対象。その他のPFASについては、これら3つと同等な有害性があると認識されているわけではない。



持続可能な地域づくりのため 「地域運営組織」の確立を！

文野 慎治



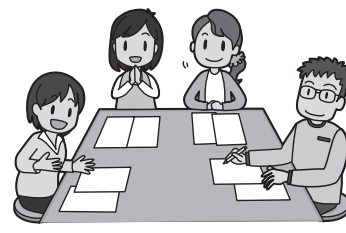
問 地域運営組織についての見解は。

答 概ね小学校区ごとに自治会やPTAなど関係主体が参加し協議会を設置し、地域課題解決に向けた取り組みを継続的に実践する組織と認識。

問 具体的な活動内容と意義は。

答 防災・防犯やコロナ禍で滞っていた行事の再開や再構築に取り組んでいる。行政だけでは解決できない事、地域の共助意識と連携なしには解決でき

ない事を踏まえ、地域における課題・解決の方向性を共有し、進めることが必要。持続可能な自治会運営のため調査・研究をしていく。



必ず来る災害、防災力の強化を！

二見 裕子



問 国交省の高齢者向け耐震改修融資（リバースモーゲージ型）の周知で耐震化を促すのはどうか。

答 町のホームページや耐震補助制度のチラシ等に制度内容を掲載するなどして、周知・啓発に取り組んでいく。

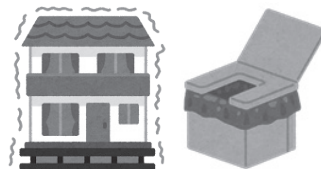
問 地震ブレイカーの啓発はどうか。

答 今年11月予定の総合防災訓練等の機会を捉えて普及啓発する。

問 避難所のトイレ基準はどうか。

答 スフィア基準では初期は50人に1基。中期は20人に1基。男女で1:3。南海トラフ発生で熊取町は13

88人想定で、初期28基、中期70基必要。備蓄数は簡易組み立てトイレ61基あり。



地域の防災力向上には 「共助」の力が不可欠！

長田 健太郎



問 避難所となる学校の生徒に共助の役割を担ってもらえる教育が実施されているのか？

答 地域の高齢化が進む中、将来的に地域防災の役割を担って頂く若年層へのPRは重要、幼児期からその発達に応じ、防災意識の高揚や防災スキルの向上をはかっている。

要望 地元を良く知る子どもの視点や学校施設を熟知する生徒の行動が防災

に役立つことは東日本大震災で実証されている。子どもたちの意識が変われば大人の意識も変わる、「助けられる人」から「助ける人」になる事を目指した防災教育を要望する！



議会動画 配信中

インターネット議会中継

インターネット環境があれば、公開中の映像をいつでもご覧いただけますので、是非ご視聴ください。ライブ中継、録画配信を行なっています。

熊取町議会YouTube

チャンネル

登録してね！





各議員が問う！
これどうする！

一般質問

坂上昌史	1	スマートシティ構想について	江川慶子	1	学校給食費の無償化にむけて
	2	熊取の施設保有量削減の検討状況について		2	補聴器購入費補助について
	3	大久保東地区地下水汚染について		3	国民健康保険について
多和本英一	1	KUR停止後の京都大学複合原子力科学研究所との更なる連携強化について	長田健太郎	1	小・中学校について
	2	町ホームページの数字分析と今後のプロモーション・マーケティング活用について		2	ごみの処理について
	3	子ども見守り隊について		3	2025大阪・関西万博について
渡辺豊子	1	プレコンセプションケアについて	田中圭介	1	ふるさと納税・地方創生専門員について
	2	不登校やいじめ防止対策について		2	遊休施設について
	3	赤ちゃんの駅について		3	ブルーベリー農園について

町のさまざまな課題について議員が提案も含めて、町に考えを聞くのが「一般質問」。
ここでは、各議員の質問内容をダイジェスト版でお知らせします。

施設保有量削減の検討状況は？ 大久保東地区地下水汚染について

坂上
昌史



問 施設保有量の削減の検討状況はどうか。

答 目標達成に向け施設担当課の今後の保有方針を取りまとめた。着実に処分に向け取り組んでいく。

要望 以前より検討は進んでいるようである。目標を達成していただきたい。

問 大久保東地区の地下水汚染について今後の熊取町の対応はどうか。

答 汚染源の特定と汚染範囲の拡大状

KUR停止後のまちづくり 京大研究所との連携強化を！

多和
本英一



問 京都大学複合原子力科学研究所に関連する本町への収入は？

答 予算への直接的な収入としては、令和6年度は、周辺監視区域として、坊主池賃貸借料の、原子炉周辺監視区域補償費、6872万7000円となっている。

問 本町の大切な資源である原子力科学研究所との未来の「まちづくり」についての新たな取組は？

答 廃炉後の敷地施設の利活用の方策も含め研究所はじめ、国や大阪府の関連機関と進める。

要望 制限区域の見直しを考え、企業誘致など財政メリットに繋げていただきたい。



いじめ防止対策として 車いすダンス公演を！

渡辺 豊子



問 プレコンセプションケアとは、妊娠前からの健康づくり。若い方が健康的な生活を送るために、プレコンケアの周知等の取り組みをしては？

答 プレコンチェックシート等を活用して周知啓発に努める。

問 不登校について

答 不登校は増加している。令和7年度から教育支援センターの開所日を週5日に拡充する。

問 いじめ防止対策として、文化庁の車いすダンス公演会を実施しては？

答 いじめ防止対策になるか不明瞭。

問 赤ちゃんの駅に搾乳マークを。

答 導入に向け準備を進める。



粗大ごみ減量への働きとして リユース関連企業と連携を！

長田 健太郎



問 SDGsへの取組として、粗大ごみのリユースを関連企業と連携して実施出来ないか？

答 2月28日付で、不用品の一括査定サービスを運営する「おいくら」と、3月3日付で地域内で気軽に不用品の譲渡や売却が出来る「ジモティー」と、それぞれ連携協定を締結した。「環境フェスティバル」などの機会を活用し、リサイクルやリユースを推進

する有効的な取り組みの実施も、合わせて検討したいと考えている。

要望 町民にとって利便性の良い取組を実施して頂きたい。



給食費の無償化と 補聴器の補助・国保

江川 慶子



問 12月議会で給食費の無償化を求める請願が不採択とされたが、段階的にでも実施されたいが？

答 無償化には多額の費用が生じる。国の重点支援交付金の追加交付を受け考慮し、小学校は物価高騰分を中学校は無償化実施する。

問 補聴器購入費補助が導入される。内容の拡充を求めるが？

答 非課税や生活保護世帯の方を対象

とする。財政状況を踏まえ平均的な制度設計とした。

問 国保の「保険証」が廃止された。保険料未納者の対応は？

答 短期被保険者証はなくなるが丁寧な納付相談を行う。



ふるさと納税寄付額 前年度比89%減少！

田中 圭介



問 町内に遊休施設は何力所ある？

答 5箇所。

要望 行革プランで「令和9年度までに全て処分」と記載している。是非、全て処分していただきたい。

要望 成果がでるよう願う。

【熊取町ふるさと応援寄附額】

平成30年度	76億4,042万円
令和元年度	2億2,304万円
令和2年度	4億4,583万円
令和3年度	7億8,061万円
令和4年度	12億6,966万円
令和5年度	4億3,300万円
令和6年度	4,500万円

環境施設広域化調査特別委員会

令和7年3月12日(水) ごみ処理広域化に係る経過及び今後の予定等について特別委員会を開催しました。

委員会では令和6年度実施委託業務や本町負担金について報告の後、新ごみ処理施設整備運営事業者選定委員会や地元説明会、施設整備費についての経過報告がありました。

○令和6年度熊取町負担金 10,227千円(税込)

○地元説明会開催回数 5回 (内容は環境影響評価準備書の説明など)

○施設整備費については、泉佐野市田尻町清掃施設組合から、令和6年2月に新ごみ処理施設整備費の概算費用として約610～690億円が示されたが、行政改革に取り組んでいる構成市町として、施設整備費用が高額である為、費用削減の検討が必要であるとの意見を組合側に出し、施設規模の変更など計画の一部が見直されたことで、現時点において組合より精査が必要なものの当該整備費用が削減される見込みと示されている状況。

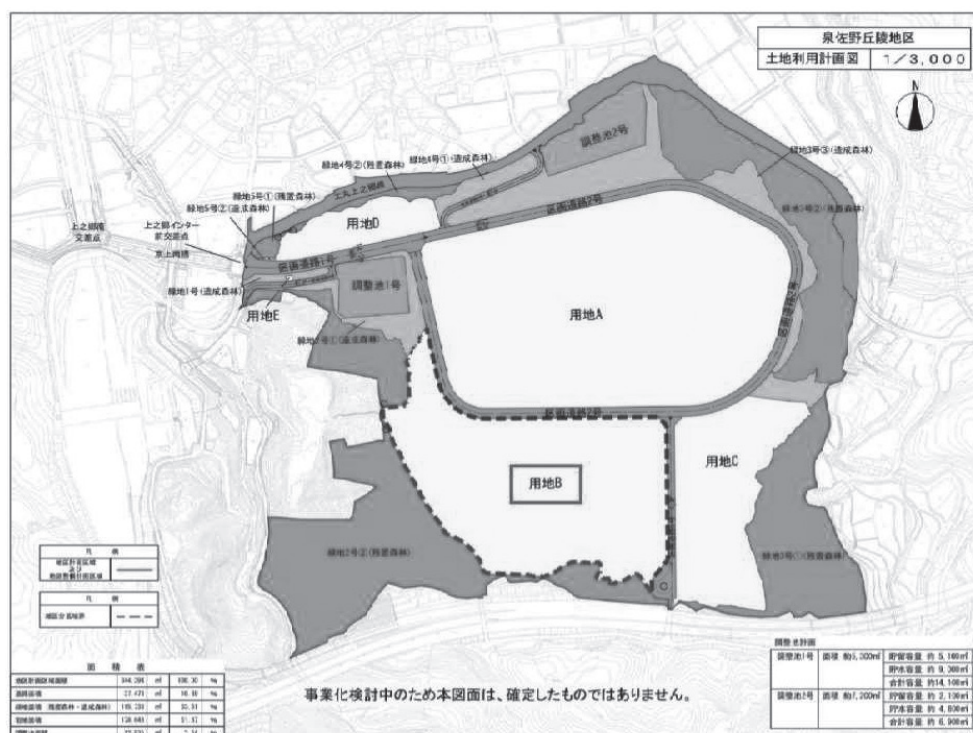
*今後の予定

- ①新ごみ処理施設建設に係る環境影響評価事後調査業務(2年目)
- ②新ごみ処理施設建設に係る都市計画決定支援業務委託(2年目)
- ③新ごみ処理施設建設に係る計画支援業務の発注
- ④次年度以降地元対策等の経費に関する負担割合の検討
- ⑤施設整備スケジュール

令和7～令和10	区画整理事業造成工事
令和8	事業者公募～決定
令和9～令和13	新施設工事
令和14	新施設稼働開始



特別委員会のように



特別委員会資料

議会改革検討特別委員会

令和7年2月20日、委員6名(各会派から1名選出)出席のもと開催。

「議員報酬・定数の見直しについて」令和5年5月に再度、議会改革検討特別委員会を設置し、議員それぞれが調査・研究を行うとともに、委員外議員からの意見も徴し、委員間でも活発な議論を交わしました。

議員報酬について

様々な意見が出されました。

「報酬を増額することが妥当」とする委員が4名

「報酬を減額することが妥当」とする委員が1名

「現状の議員報酬額が妥当」とする委員が1名

審議結果は、議員報酬は「増額することが妥当」と決定しました。

特別委員会のようにす



議員定数について

様々な意見が出されました。

「定数を削減することが妥当」とする委員が1名

「現状の議員定数14名が妥当」とする委員が5名

審議結果は、議員定数は「現状の定数14名が妥当」と決定しました。

大阪府南部地区議長会議員セミナー

令和7年1月27日(月)に忠岡町・熊取町・田尻町・岬町の4町議会議員を対象に、東北大学大学院准教授(現、拓殖大学 政経学部 社会安全学科 教授)の河村和徳氏を講師にお迎えし、熊取町文化ホール・キテーネホールにおいて「町村議会議員のなり手不足問題を考える」をテーマにしたセミナーを受講しました。



消防組合議会の動き

●令和7年度泉州南消防組合一般会計予算報告

令和7年度泉州南消防組合一般会計予算総額は約59億9,872万円。

熊取町の負担額は約5億9,137万円で、前年度より4.5%増。

<主な内容>

- ・泉州南広域消防本部庁舎改修工事 約6億3千万円

72時間運転可能な非常用電源設置

- ・高機能消防指令システム導入 約13億6千万円

大規模災害対応バックアップシステム、災害発生地点把握、現場画像伝送システム、

NET119、映像通報システム等の高度機能の導入

※緊急防災・減災事業債を適用

～お知らせ～

3月、熊取消防署に水槽付き消防ポンプ自動車と高規格救急車が納車されました。

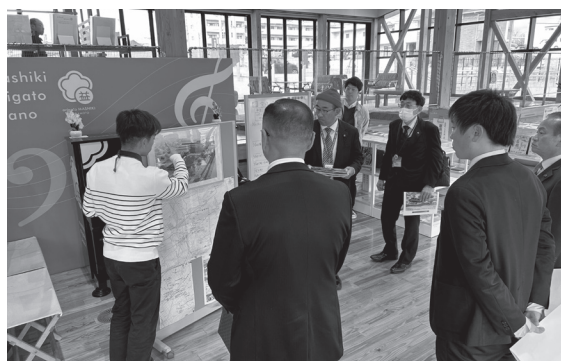


大阪府南部地区議長会視察研修

令和7年1月28、29日に岬町・田尻町・熊取町・忠岡町の4町議会議長及び議会事務局長で熊本地県での視察研修をおこないました。

平成28年熊本地震で甚大な被害を受けた益城町では被災状況やその後の復興への道のりなどの説明を受けるとともに、熊本地震震災ミュージアムKIOKUでは震災遺構として残されている大学の校舎建物や展示物を見学し、被害の大きさを目の当たりにしました。

また、熊本城の復興状況や、熊本県の取り組み、熊本県防災センターの視察などをおこない、震災・防災について学んで参りました。



6月定例会予定

議事の進み具合により、会議が終了している場合があります。
日程は変更する場合があります。事前にお問い合わせください。(議会事務局 072-452-9023)

みんなの議会、 傍聴しませんか？

会議はいずれも
午前10時からです。

熊取町議会Youtubeチャンネルでライブ中継、
録画配信を行っています。

本会議の日程 **6月11日(水)・12日(木)・26日(木)**
[予備日]6月13日(金)

委員会の日程 議会運営委員会 **6月5日(木)・6月19日(木)**
事業厚生常任委員会 **6月19日(木)** (6月19日(木)の
総務文教常任委員会 **6月20日(金)** 議会運営委員会のみ
午後1時30分から)

広報委員会
委員長 田中圭介
副委員長 大林隆昭
委員 多和英一
委員 石井一彰
委員 二見裕子
委員 江川慶子
委員 河合弘樹

厳しさを増す本町の財政状況の中で迎えた3月定例会。物価高騰や人口減少の影響により、歳入の確保が一層困難となる中、持続可能な町づくりのためには、より一層の効率的な財政運営が求められます。議会としても、限られた財源を有効活用しながら、住民の皆様の生活を守るための議論を重ねています。

今後、町の現状をしっかりと伝え、皆様とともに未来を考える紙面づくりに努めてまいります。

(K. I)

編集後記

